

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム (令和6年度全体会議)の開催結果について

令和6年10月8日
交通政策課

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム(令和6年度全体会議)が民間主導で開催されましたので、結果について報告します。

1 開催結果

- (1) 日 時：令和6年9月6日(金) 午前10時30分から午前11時45分まで
- (2) 場 所：鳥取砂丘コナン空港 国際線ターミナルビル 2F(会議室)
- (3) 構 成 員：【座長】鳥取大学教授 谷本圭志、【航空関連】ANAホールディングス㈱、ANAあきんど㈱、全日本空輸㈱、【交通事業者】西日本旅客鉄道㈱山陰支社、日ノ丸自動車㈱、日本交通㈱、鳥取ハイヤー共同組合、ニッポンレンタカー中国㈱、【観光団体・民間会社】鳥取商工会議所、鳥取県商工会連合会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)麒麟のまち観光局、(有)コナン・クリエーション(北栄町観光協会)、空の駅アドバンス会、鳥取空港空の駅女子会
【オブザーバー】鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、湯梨浜町、北栄町、鳥取県(交通政策課、観光戦略課)
【事務局・調査会社】鳥取空港ビル㈱、八千代エンジニアリング㈱(以上、順不同・名簿順：29名)
- (4) 結果概要：令和5年度の取組状況の総括、令和6年度の取組内容について協議した。令和6年度の取組、継続して検討が必要な項目について協議し、進め方について承認を得た。
- (5) 主な意見：
 - 許諾のあるスマートフォン位置情報を活用した人流分析(人の動線や行動を分析)で、鳥取市内の拠点間移動は、県外からの航空機利用者のみを対象としているか。県内居住者も対象としているか。鳥取県民と県外来訪者では、傾向や意識が異なると思われるため、分けて分析すべきではないか。
 - ANA「旅CUBE」について、バナー(Web上の広告)を付けて「迷ったら鳥取」というキャッチフレーズは良いと思う。観光と食事はセットになるので、食事の案内(例えば美術館の周りのレストラン、スイーツなど)が連携して出せるサイトになると良い。スケジュールを決める際にも重要となる。また、鳥取はGWでも8月でもなく、11月が一番お客さんの動きは大きいので、ぜひ11月に向けて準備を進めてほしい。
 - 空港からネットで注文してかろいちからバスで運んでもらう、という形をとるのか。その場合、料金はどうなるのか。
- (6) 主な回答(事務局及び県)：
 - 鳥取空港発の広域の移動は、航空便利用者のみを対象としている。中心部の拠点間移動の分析は、空港利用者以外に、生活者、ビジネス移動なども含まれる。今回の資料はまとめて示しているが、居住地別の分析など今後進めていく予定である。今後、分析は深度化して報告する。
 - 品物運搬に料金を加算すると、貨客混載の制度の扱いとなる。道路運送法上の制約なども注意して進める必要がある。

2 今後の予定

人流分析について、さらに深度を深め分析結果を二次交通改善に役立つよう検討する。

国庫補助事業で採択(国土交通省総合政策局所管、補助率2/3、実施主体：鳥取空港ビル㈱)となった『共創・MaaS実証プロジェクト』について、11月に20日間程度ヒトとモノを運ぶ『共創モデル実証運行事業』を実施予定である。物販はかろいち、わったいなで扱う特産品を予定しており、バス等によりヒトとモノを運び移動手段の確保、ツインポートの一体化・活性化による交流促進の持続可能な構築を目指す。

今年度も引き続き民間主導で出口戦略の個々の取組を進めるとともに、「安全・安心な空港運営」及び「空港を拠点とした賑わいの創出」を両輪として、本県も関係者と共に取り組んでいく。

【共創モデル実証運行事業の内容】

- ・9月21日～23日にプレ実証実験を実施した。
- ・空港1階案内カウンター横にて、かろいち、わったいなで取り扱う特産品(計14品)を販売した。
- ・二十世紀梨、牛骨ラーメン、岩のり、板わかめが人気を集めたため、この結果を11月に予定している実証実験に活かすよう準備を進めている。



令和6年度のスケジュール → 9月(梨収穫期)に販売のみプレ実証実施

→ 11月のカニシーズンに実証実験実施を予定

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
▶実施主体：鳥取空港ビル株式会社	関係者協議	プレ実施準備	プレ運営	運行準備	実証実験運営	検証	展開検討	まとめ		
▶交通連携：日ノ丸自動車㈱				運行準備	実証運行	本格に向けた課題等整理				
▶物産連携：地場産プラザ わったいな			販売準備	プレ販売	販売準備	販売連携実証	本格に向けた課題等整理			
▶物産連携：笠置中央海鮮市場協同組合 かろいち(候補)			販売準備	プレ販売	販売準備	販売連携実証	本格に向けた課題等整理			
▶情報連携：全日本空輸株式会社(経営戦略室MaaS推進チーム)				情報連携準備		情報プラットフォーム連携				
▶既存会議：鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム				関係者協議、関連施策検討、実施						